

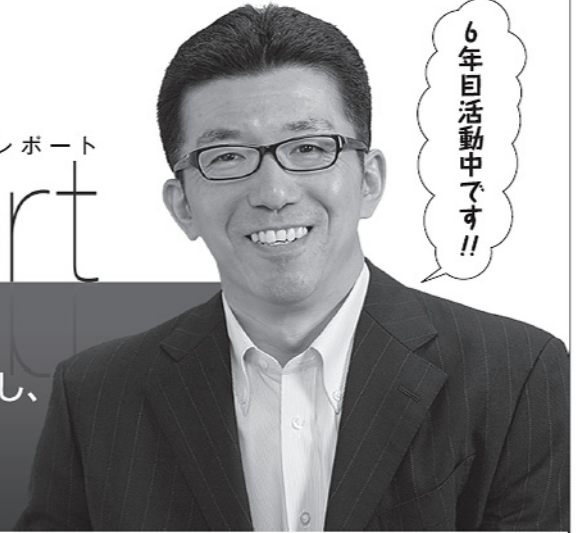
「世界にたったひとつの奈良」の実現に向けて
サラリーマン横井の活動をお伝えします

YOKOI Report

よこいレポート

6年目活動中です!!

奈良市議会議員の横井雄一でございます。
「サラリーマンが普通に政治に参画できる奈良」の実現を目指し、
小さなことから少しずつ、いつもみなさんの身近にいる
政治家として活動してまいります。



改革の成果が出てきました!

家庭ごみ収集業務を民間会社に委託することによって、
平成25年度だけで、1億7,000万円の市役所のコストを削減できたことがわかりました。

25年度だけで、

削減できた市役所のコスト 1億7,000万円

(委託前22億8,700万円 → 委託後21億1,700万円)
委託したごみの分量で全体の18%時点の効果

〈26年9月議会で、横井の質問に対し仲川市長が発表〉

これまでの経緯

平成24年の3月議会で横井は、奈良市の家庭ごみ収集の仕事にかかるコストが、
上手に民間会社に委託している倉敷市や宇都宮市に比べてとても高いことを指摘し、
奈良市も民間会社に家庭ごみ収集の仕事を任せるべきとの政策を提案しました。仲川
市長の強い決意によって、平成25年度から民間会社に委託が始まっていました。

実施した最初の年から大きな成果が出ました。これは、ごみ全体の18%を委託して
いる状況での効果ですので、今後、委託する分量が増えていくと、さらに成果が出ます。

これが行政改革!

このように、生み出した行政コストを、私たちに本当に必要な福祉・医療・教育と
いった行政サービスに使うことができると考えています。



みなさんの声を、議会で質問しました

① 民間委託をさらに進めてほしい!

【26年9月議会】



横井の質問

家庭ごみ収集業務を民間会社に委託することにより大きな成果が出た。今後、民間委託を拡大するためにはもっとたくさんの会社に広げていくことが不可欠。そのための、公正な入札制度づくりなど準備は進んでいますか。

仲川市長の答え

仕事を任せることができる事業者の業務品質を向上するための専門係を今年設置した。また、公正な制度を作るため契約課と連携し検討を進めている。

さらに要望しました!

準備にかかっていることは評価したい。ただし、来年には制度の概要や拡大時期など具体的な方策を示してほしい。

② 職員の規範意識がまた緩んでいるのでは。

【26年9月議会】



横井の質問

今年6月、消防局内で暴力事件が起きた。25年7月に市役所自ら作った「奈良市職員倫理条例」の意義が行き渡っていないのでは。

総務部長の答え

職員への周知を再度徹底する必要がある。職員のあらゆる研修の機会を通じて反復的に周知し、職員の規範意識の向上に努める。

さらに要望しました!

自分たちに必要なことを自ら作ったルールなのだから、きちんと守るよう強く求めました。

③ 学校での食物アレルギー事故が怖い!

【26年9月議会】



横井の質問

学校給食ではきめ細かい食物アレルギー対策をしていることは評価できるが、修学旅行等泊りがけの学校行事で旅先で摂る食事について、きちんとケアできているのか。

学校教育部長の答え

旅先で利用する施設から事前にメニューを取り寄せチェックし、場合によっては代替食を依頼し、常に子どもたちの安全を最優先に努力している。

④ 住民が納得できるように進めて!

【26年6月議会】



横井の質問

都市計画道路 猿沢線を拡幅する工事だが、地元住民が納得できるよう丁寧に進めるべきと考えるが市の見解は。

建設部長の答え

地域住民、地権者、商店街の方々に丁寧に説明し、協力を得ながら進めていきたい。

さらに要望しました!

拙速に進めることだけは避けてもらいたい。

⑤ ならまち中院町交差点をより安全にして!

【26年6月議会】



横井の質問

年間100万人の観光客が訪れるならまち。中院町交差点には信号機がなく、歩行者と車が接触しそうで危険。「歩行者押しボタン信号」を設置しては。

市民活動部長の答え

奈良町情報館交差点への信号機設置は、交差点改良や交通規制の問題があり現状では困難。しかし、歩行者と車との接触事故の危険性は認識している。

さらに要望しました!

危険性があると認識しているのなら、市役所としても積極的に改善方法を考えてもらいたい。

⑥ 私立幼稚園の魅力を活かして!

【26年6月議会】



横井の質問

今後、奈良市立幼稚園と保育園が子ども園に再編成されていくが、魅力ある園づくりをされ実績のある「私立幼稚園」のノウハウを活用していくべきでは。

子ども未来部長の答え

市内の私立幼稚園15園は建学の精神に則った特色ある教育をされている。幼稚園と保育園の再編にあたって、私立幼稚園の教育・保育のノウハウ活用を視野に入れ具体的に検討する。

さらに要望しました!

平成27年度から施行される「子ども・子育て支援新制度」が始まって、特色ある私立幼稚園の教育を望む保護者は多いと考えられることから、引き続き就園奨励費の充実を図るよう要望しました。

議会での役職が変わりました

平成26年6月より、厚生消防委員と広報広聴委員に就任しました。

厚生消防委員会…保育園・幼稚園など子育て、障害福祉・介護福祉・保健所業務など保健福祉、また、救急・消防業務を担当します。
広報広聴委員会…議会が発行する議会だよりの編集、議会報告会の企画運営を担当します。

取組みの成果が出てきました!

その1

国による「手話言語法」制定を求める意見書を採択しました!

平成26年6月23日、6月議会の場で「国による手話言語法の制定を求める意見書」を全会一致で採択しました。私が所属する会派から提出したもので、私も一役買うことができ、とても嬉しいです。奈良市内のろう者のみなさん、手話サークルのみなさん、通訳問題研究会のみなさんの思いが通じた結果だと思えます。

あとは、国の行動に委ねることになりますが、「手話言語法」ができれば、ろう者が意思疎通を図るために使う手話を、健聴者が日常使う音声言語と同じように言語に認めてもらうことができます。かつてはろう学校でも手話を使うことが許されていなかった時代から、大きな変革を遂げることになります。

これからもできる限りの応援をしていきます。

その2

人事評価制度が本格稼働しています!

横井が議員就任以来取り組んできた「奈良市職員の人事評価制度」は、この26年度から本格稼働しています。調査、制度設計に始まり2年間の試行を含め約5年かかりました。民間会社では当たり前の方法が市役所で活かされることを注視したいと思います。

よこいくんの取り組み

視察レポート

～岡山理科大学 好適環境水による魚の養殖～

今年4月24日、岡山理科大学の山本俊政准教授を訪問しました。山中先生は、「好適環境水(※1)」を開発され、大学の養殖場ではその水で、マグロ・フグ・うなぎ・あなご・ヒラメといった海の魚類を飼育されています。この水は、「海水魚も淡水魚も生きることができる」「水を入れ替えなくて良い」「成長が早い」という特性を持っています。「海の魚は海で養殖する」という当たり前の壁を打ち破り、海の魚をいつでもどこでも、自然の影響を受けずに飼育できることを発明されました。また、養殖コストを低く抑えられることから、多方面から注目されています。

視察時、養殖場には大量のアナゴが育っており、すでに買い手がついているとのことでした。山本先生は、「これからの漁業は水づくりです」、「海がない奈良に漁村ができる日が来る…かも知れませんがね」、とおっしゃっていました。

また、大学の養殖場のすべての電源は、ボイラーの廃熱利用によってまかなわれているとのことでした。

(※1)「好適環境水」…岡山理科大学 山本俊政准教授が中心となって開発。海水の中から魚類に必要な成分をナトリウム・カリウム・カルシウム等に絞込み、浸透調節を可能にした機能水。



<岡山駅前の展示水槽(海水魚と淡水魚が同居)>



<養殖場全景(手前はアナゴの水槽)>

第一回議会活動報告会を開催しました!

6月8日(日)午前11時から近鉄奈良駅前オガタビルにて開催しました。まず横井より議会で質問したことについて、込めた思いや背景などを踏まえて報告した後、ご参加くださった方との意見交換会を行いました。

ご参加の方からは、奈良市の大きな課題である、火葬場のこと、ゴミ処理場のこと、家庭ごみ収集業務の民間委託のこと等についてご意見をいただきました。ご参加くださったみなさん有り難うございました!



<報告会風景>

奈良の名物、もう逸品(いっぴん)つくろう運動!

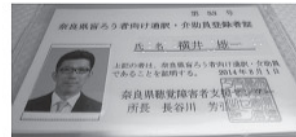


<奈良の夏冷酒>

～奈良の夏冷酒を応援～

奈良のお酒を推進する実行委員会が企画された「奈良の夏冷酒」を応援しました。奈良市内の蔵元で作られた3銘柄を含む県内6銘柄を「奈良の夏冷酒」と銘打ち、今年の夏、販売されました。清酒発祥の地・奈良のお酒を広めるという趣旨で奈良市の後援も受けられ実施された事業です。発売開始から早々に完売されたと聞きました。

盲ろう者通訳・介助員養成講座を修了しました!



<登録証>

今年1月から受講していた、盲ろう者向け通訳・介助員講座を修了することができました。6か月もの間、お付き合いくださった盲ろう者の方と一緒に学んだ受講生のみなさん、主催くださった奈良県聴覚障害者支援センターのみなさんに感謝したいと思います。8月から「奈良県盲ろう者向け通訳・介助員」になりましたので、機会があれば通訳介助を実践したいと思っています。

手話奉仕員養成基礎講座を受講中!

6月より奈良市の手話奉仕員養成講座を受講しています。私たちに手話を教えてくださるろう者の方やボランティアの方、お世話くださる奈良市総合福祉センターの方は一生懸命です。来年3月までの10か月間にわたる講座ですが、最後までやり抜きたいと思っています。

手話通訳デビューしました!

平成26年8月2日、奈良市総合福祉センターで行われた「第30回ふれあい盆踊り大会」で、手話通訳ボランティアとして参加し、開会から閉会まで手話通訳をしました。手話初心者の私にとってはたいへん困難なことでしたが、サークルの方々に教えていただいたり、励ましていただき、無事デビューを果たすことができました。



<やぐらの上で通訳>

みなさんのところへ、出かけて行きます!

政治のことをわかりやすくお話しします。それが、横井雄一の「出前トーク」です。



まずは、お電話ください!

横井雄一の電話番号

いごくわ よこいくん
090-1598-4519まで

よこいゆういち 検索